



# 大妻福祉

# NEWS

## 2018

## Vol.18

2018年9月号

### 2018 新しい人間福祉学科 7つの履修モデル紹介!

#### 医療ソーシャルワークモデル

〔人間福祉学科 教授 丹野真紀子〕

このモデルは、将来医療機関で働く医療ソーシャルワーカーを目指す方のための履修プランです。病気は、貧富の差に関わらず誰にでも起こり得るものです。そして病気になっても自らしく生きていきたいと誰もが思います。こうした患者ご本人と家族の力や可能性を信じて医療ソーシャルワーカーは、病気によって生じた生活課題に対して一緒に考え、解決に向けて取り組んでいきます。



医療ソーシャルワーカーとして働くためには、社会福祉士の資格取得が必須となります。

そこで、本学では、このモデルを志向する方には社会福祉士国家試験受験資格の取得のための相談援助実習を3年生で終え、4年次に、医療機関に特化した専門実習のプログラムを設けています。医療機関で行う専門実習では、医療ソーシャルワーカーに求められる役割や機能、チーム医療と地域ネットワークづくりなど、医療機関と生活の場をいかにつなぐか、その専門性を学びます。

#### 2018年度 オープンキャンパス情報

\* 多摩キャンパス

**10月21日(日)⇒大妻多摩祭同日**

(教員・学生の個別相談)

多摩キャンパスでは、**大妻多摩祭に合わせてオープンキャンパスを実施**します。個別相談のブースを設け、高校生や保護者の皆様の不安も解消できるように準備しております。先輩学生も参加をします。多摩祭と合わせて、ぜひ実際のキャンパスで「見て」「聴いて」「体感して」ください。

大妻女子大学 人間関係学部 人間福祉学科

左記日程以外でも、**12月1日(土)**に**千代田キャンパス**で**個別相談**を行います。どうぞお越しください。

**【在校生による個別相談もあります】**



\* セラピー用アザラシ型ロボット「パロ」!

2018年4月から、「人間福祉学専攻」と「介護福祉学専攻」を統合し、**人間福祉学科の1学科制**になり、**より学びやすく、なおかつ進路を選びやすくなりました**。定員は、これまでと同じ、100名です。

国家資格である**社会福祉士**、**精神保健福祉士**、**介護福祉士**(30名養成)については、引き続き必要な科目を履修することで国家試験受験資格を取得できます。

## 「未来の姿：児童指導員」



〔中井理恵さん 2018年3月卒業〕  
勤務先：赤十字子供の家（児童養護施設）  
出身高校：文京学院大学女子高等学校

私は、在学中に保育士資格を取り、児童指導員として児童養護施設で働いています。仕事内容としては、子どもの生活に入り掃除・洗濯・調理などの家事全般、幼稚園を含む学校・療育機関・児童相談所等の児童福祉機関との連携です。

また、病院が隣接していることもあり、医療的ケアを必要としている子どもが多いため、定期的に来園して下さる医師・常駐している看護師との連携、家庭支援専門相談員・里親支援専門相談員の方たちと共に子どもの他、保護者等の養育者との関係を築きながら養育しています。様々な生育歴を持つ子ども達と関係を築くことは容易ではありませんが、次第に心を開いて本心・我儘・甘えを言うようになる、関係が築けていることにやりがいを感じます。

大学4年間は、実習、ボランティア、児童福祉機関の見学など、机上では得られない経験、学びを得ることができました。4年間の学びが児童養護施設での仕事に役に立っていると感じています。学生時代は授業や実習と充実した生活が送れました。

大妻女子大学で福祉を学ぶことができて本当に良かったと感じています。

## 「教えて先輩：多様な学び!」



人間福祉学専攻4年 高山有希さん  
出身高校：静岡雙葉高等学校

私は、高校時代からの夢である児童福祉分野の仕事に就くために大妻女子大学への進学を決め、現在は社会福祉士と精神保健福祉士の国家資格取得を目標に日々励んでいます。大学生活では、同じ夢を抱く人、同じ趣味を持つ人、一緒に勉強し切磋琢磨しあえる人、遊んでいて楽しい人など、色々な人と出会うことが出来るため、多様な価値観や視点をもつ力を養えます。

そして、授業については少人数グループで行われる授業も多く、熱意のある先生方から丁寧な個別指導をいただけるため、身に付く学習ができる環境作りがされています。

また、本大学では在学中に保育士の資格を取得したり、福祉以外でも考古学への理解を深めて学芸員の資格を取得したりと、特定の分野に縛られず自分自身の興味がある様々な分野に自由にチャレンジすることができました。

福祉系の学科に入ったからと言って、仕事の幅を狭めて考えるのではなく、福祉を含めたさまざまな分野から、友人や先生から刺激を受けながら自分の好きなことややりたいことをじっくり見つけていける点は、この大学の魅力の一つだと思います。

## 「実習紹介：障害分野」

夏休みは実習の季節！今回は障害分野の実習を紹介します。障害といっても種別は多様。学生たちは、知的障害、身体障害、精神障害、発達障害を持った方の自立を支援する施設で実習しています。

実習では、障害を持った方と一緒に作業しながら、様々なことを学んでいきます。パンやクッキーを焼いたり、お弁当を作ったりしながら、製造と販売を手伝い、働くこと、自立すること、その支援のあり方を学んでいきます。

社会福祉士の実習は、基本24日間。実習では、障害の多様さ、本人の個性、将来の希望等、さまざまな情報を得ながら、当事者の方とともに成長していきます。一日、一日が成長の連続。その成長をささえてくれるのは、現場の指導者の方たちです。指導者の中には大妻の卒業生もいます。同じような経験をしてきた先輩だからこそ、直面する不安も手に取るようにわかります。大妻の伝統である



卒業生とのつながりは、実習でも発揮されています。

大妻女子大学では、**社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士を養成**し、毎年、高い合格率をあげています。

さらに、カリキュラム外で**保育士、介護職員初任者研修**等、学生の希望に応じて多様な資格取得をサポートしています。

お問い合わせ先  
(下記の入試担当教員まで)

大妻女子大学 人間関係学部 人間福祉学科

〒206-8540 東京都多摩市唐木田 2-7-1

電話：042(372)9198

FAX：042(372)9202

ogyu@otsuma.ac.jp (尾久裕紀)

shu\_inoue1@otsuma.ac.jp (井上修一)